第 10 回全国生産活動・就労支援部会職員研修会
北陸地区大会　in メタバース
開 催 要 綱

1　大会テーマ

コロナ禍における就労支援の新たな挑戦

～障がい者福祉とメタバースの出会いがもたらすもの～

2　大会趣旨

新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされて約３年、私たちの生活様式はもちろんのこと、全国の就労支援事業所においても、その影響は顕著なものとなっています。「with　コロナ」の時代に、利用者の命と安心・安全な生活を守るために、どのように生産動を充実させ、工賃向上につなげていくか、私たち事業者には様々な試行錯誤が求められています。

こうした中、リアル販売、Ｅコマースに次いで「第３の販路」として注目されているのが「メタバース（仮想空間）」です。新型コロナウイルス感染症の感染リスクを回避できるだけでなく、開催時期や開催地のロケーションに関わらず開催できることは、様々な立場にある人びとが等しく参加できるという利点においては、新たなマーケティングと販路拡大の機会となるだけでなく、障がい者福祉の新たな可能性を広げることにつながるのではないでしょうか。

今大会では、本会初となるメタバース空間において研修会を開催するとともに、メタバース空間で同時開催する障がい福祉物産展に出展する全国の事業所の生産品の新たな販売方法等を体感することで実際に出展することで、新たな顧客創造につながる機会と障がい者福祉の可能性について学び合うことを目指します。

3　日　　時　令和５年１月 26 日（木）～　27 日（金）

同時開催　全国障がい福祉物産展　in　メタバース

4　開催方法　メタバース空間で開催

5　主　　催　公益財団法人日本知的障害者福祉協会　生産活動・就労支援部会
北陸地区知的障害者福祉協会、（一社）福井県知的障害者福祉協会

6　後援（予定）　福井県、福井市、社会福祉法人福井県社会福祉協議会

7　参加予定数　３００名

8　参加対象　生産活動・就労支援に携わる関係職員等および関心のある方

9　参加費　会員施設　　１人　　１０，０００円
（日本知的障害者福祉協会会員施設・事業所にお勤めの方）
一　　般　　１人　　１２，０００円
※参加者には、「全国障がい福祉物産展　in　メタバース」で利用できる
2,500 円分のクーポンをお渡しします。

10　申込方法　下記 URL から申し込み
https://forms.gle/8ZMuq2L9p8Akx9Tz9

11　応募締め切り　令和４年 12 月 19 日(月)

12　日程・内容

【１日目】　１月 26 日（木）

時刻	内　　容
13:15	オリエンテーション（参加者でメタバースをプチ体験）
13:30	**開会式** 【開 会 宣 言】福井県知的障害者福祉協会　　会長　髙村　昌裕 【主催者挨拶】日本知的障害者福祉協会　　会長　井上　　博 日本知的障害者福祉協会生産活動・就労支援部会 部会長　高橋　一裕 【来 賓 祝 辞】福井県知事　　杉本　達治　様(予定) 福井市長　　東村　新一　様(予定)
13:50 ～ 14:40	**行政説明** 「障害福祉施策の動向」 ～コロナ禍における就労系事業所の現状と今後の在り方～（仮） 講　師：厚生労働省社会援護局障害保健福祉部障害福祉課　（予定）
15:00 ～ 15:40	**講演１** 「メタバースの可能性を探る！」 ～メタバースでハンディキャップをプラスに変えたい～（仮） 講　師：アクロスホールディングス　Vma plus(株) 代表取締役　津田　　徹　氏 そもそもメタバースとは何か。メタバースを活用することで乗り越えられる障がいがあることによるハンディキャップ、その地域の気候や交通事情などによるハンディキャップをどのようにプラスに変える可能性があるのか等、専門家視点で語ってもらいます。
15:40 ～ 17:00	**鼎談** 「メタバースと障がい福祉の出会いがもたらすものとは！」（仮） 登壇者：アクロスホールディングス　Vma plus(株) 代表取締役　津田　　徹　氏 吉本興業ホールディングス（株）よしもとセールスプロモーション 取締役企画営業本部本部長　山地　克明　氏 北陸地区知的障害者福祉協会　　会　長　雄谷　良成　氏 メタバースが障がい福祉に何をもたらすのか。アクロスホールディングス津田代表に、メタバースを活用した福祉や地方創生に取り組む吉本興業の山地本部長を加えた３名による鼎談。北陸地区協会雄谷会長より様々な可能性を引き出してもらい、受講されているみなさんに期待感やわくわく感を感じてもらいたいと思います。

【2日目】　1月27日（金）

時刻	内　　容
9:00 ～ 10:00	**講演2** 「就労継続支援だからこそ web を活かそう」 講　師：ひふみよ株式会社　代表取締役 白澤 繁樹 氏 コロナ禍の様々な制約の中で、既存の商品をより魅力的に見せ、販売増につなげるコツは何か。事例を通じて、そのポイントを学びます。
10:15 ～ 11:45	**シンポジウム** 「コロナ禍での新たなチャレンジ！」（仮） 登壇者：石川県健康福祉部障害保健福祉課　主任主事　新保 秀樹 氏 愛知県・名古屋手をつなぐ育成会 ジョブサポートセンターbeing 桜山 センター長 武居 建二郎 氏 北海道・社会福祉法人 鷹栖共生会 とわ北斗 施設長　谷 敏彦 氏 進　行：日本知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会　副部会長　志賀　正幸　氏 コロナ禍という苦境における生還活動でどのようにして活路を見出したのか。生産活動における様々な工夫や他機関との連携による新たなチャレンジに取り組む事例を紹介します。

(参　考)

※研修会・物産展概要説明(オンライン)を行うので、気軽にご参加ください。

①11/17(木) 13:30～14:15
②11/24(木) 13:30～14:15
③12/2(金) 13:30～14:15

【Zoom アドレス】

https://us02web.zoom.us/j/87473952337?pwd=MWJjY2tmblM1SE5PN1VCMW1GMzYwUT09

ミーティング ID: 874 7395 2337

パスコード: 676004

※上記日程で都合のつかない方は、下記の動画をご参照ください。

研修会説明動画　https://youtu.be/K-26toO_taw

大会内容、大会申し込みに関するお問い合せ先

福井県知的障害者福祉協会　事務局（担当：南北）
〒　910-0026
福井県福井市光陽 2-3-22
TEL (0776)63-5099
FAX (0776)63-5705
E-mail　f-titeki@e-selp.or.jp